

## 就労系障害福祉サービスにおけるICT機器等導入支援事業 実績報告書

自治体名 \_\_\_\_\_

愛知県

**【基本情報】**

フリガナ	カブシキカイシャ セントラルタテモノ
法人名	株式会社セントラル建物
フリガナ	ニジゲンカリヤ
事業所名	にじげん刈谷
提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)	
就労継続支援B型	
職員数(常勤換算数)【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】	
5.6 人	

**【報告に当たっての確認事項】 ※記載内容を確認し、チェックすること(○をつけてください)。**

○	導入経費の算定に当たっては、複数の業者から見積書を徴した。
○	ICT機器は生産活動を行うために利用者自身が使用した。
○	ICT機器を導入することにより、利用者の工賃や賃金が向上した。

**1. 経費実績**

(1) 補助対象経費の実支出額 428,780 円

※実際発生した費用の総額を記載

(2) 補助基本額 428,780 円

(3) 補助所要額 321,000 円

※【(1)×3/4】にて算出(千円未満切捨)

**2. 事業実績**

(1) ICT機器等を導入した業務内容(特に該当するもの1つに○をつけてください)

分類(活用内容)	回答
AI機器の活用	
ロボット技術等の活用	○
アプリ・ソフトウェアの活用	
その他	

(2) 導入した主なICT機器内容

- ・3Dプリンター
- ・3Dモデリング処理するための高性能グラフィックボード搭載のデスクトップパソコン

(3) ICT機器等を導入したきっかけ

- ・学習にてイラスト、3Dモデリング等をPCにて作成しているが、そのスキルを使用し商品化をするため。
- ・その商品を販売して工賃を得る。

(4) ICT機器等を導入した具体的な取組内容

- ・3Dプリンターを使用し利用者の特性を活かしたオリジナルデザインのキャラクター等の作成

(5) ICT機器等を導入した際の効果

- ・オリジナルキャラクター等、オリジナルの販売による工賃向上が見込める

(6) 事業所が抱える課題

- ・現状受託業務が低報酬が多く、利用者への支払い工賃も低いため、オリジナル商品等の販売業務など高単価業務の導入を急ぐことが課題

